

樋口団地1号棟屋上防水改修工事
積算数量調書

集計表＜防水改修＞				
仮設				
養生	防水改修	609.40	m ²	
清掃片付け	防水改修	609.40	m ²	
	20m未満			
くさび緊結式足場	W=900(手摺り先行)	302.81	m ²	
災害防止養生	養生シート 防炎Ⅰ類	346.77	m ²	
落下防止用安全手摺	親綱設置 10m以内格子組	185.92	m	
RC高架水槽壁面	後付け型 φ=100	2.00	ヶ所	
親綱固定用ステンレス吊環設置	仮設用、施工後は存置			
	神栄ホームクリエイト:SFB-13S-B程度			

防水改修				
屋根集計				
屋根	(全体)			
屋上防水				
	平場			
高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	581.91	m ²	
塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)	577.38	m ²	
笠木、立上り(外周部)				
ケレン清掃	全面デッキブラシがけ	29.96	m ²	
塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)	29.96	m ²	
塩ビ系シート防水撤去	t=1.5(接着工法)	29.96	m ²	
発生材	廃プラスチック	0.045	m3	発生材計算
入隅・端部プレート撤去	50x1.2	119.84	m	
発生材	混合廃棄物 シート+鉄	0.007	m3	
発生材	混合廃棄物 シート+鉄	56.445	kg	発生材計算
入隅塩ビ被覆鋼板W=55		119.84	m	
シーリング材充填	既存防水層切断面MS-2材充填	119.84	m	
防水端アルミアングル75x45撤去		121.20	m	
発生材	アルミ類	47.123	kg	発生材計算
シーリング5x5撤去		121.20	m	
発生材	廃プラスチック	0.003	m3	発生材計算
軒先塩ビ被覆鋼板アングル	80x50x10	121.20	m	
	ブチルテープ共			
改修用ドレンφ=75用撤去	周囲300角程度防水層共、ドレンキャップ共	15.00	ヶ所	
発生材	混合廃棄物類	0.012	m3	発生材計算
		12.00	kg	
改修用ドレンφ=75新設	ドレンキャップ共	15.00	ヶ所	
臭突塩ビ管φ=50切断撤去	L=300程度、ベントキャップ再利用	1.00	ヶ所	
ベントキャップ再設置	φ=50ソケット新設	1.00	ヶ所	
発生材	廃プラスチック	0.001	m3	発生材計算

(塔屋壁基礎部)				
笠木、立上り(脚部)				
高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	6.70	m ²	
止まり塩ビ被覆鋼板アングル55x10		15.20	m	
シーリングMS-2 10x10		15.20	m	
入隅塩ビ被覆鋼板アングル55x55		16.64	m	
スタイロフォームt=80		3.51	m ²	
	笠木天、立上り共			
塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)	7.00	m ²	
(ハト小屋)				
笠木、立上り(脚部)				
高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	6.24	m ²	
塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)	6.99	m ²	
スタイロフォームt=100		2.78	m ²	
入隅塩ビ被覆鋼板アングル55x55		16.80	m	
止まり塩ビ被覆鋼板アングル55x10		14.52	m	
シーリングMS-2 10x10		14.52	m	
ハト小屋	屋根			
塩ビ系シート防水撤去	t=1.5(接着工法)	10.81	m ²	
発生材	廃プラスチック	0.016	m ³	発生材計算
ケレン清掃	全面デッキブラシがけ	10.81	m ²	
下地調整	ポリマーセメントペースト	10.81	m ²	
塩ビ系シート防水	t=1.5(接着工法)	10.81	m ²	
水切り塩ビ被覆鋼板55x15(先付け)		20.28	m	
フックφ=70切断撤去	(50角程度モルタル研り共)	4.00	ヶ所	
発生材	鉄類	1.437	kg	発生材計算
発生材	がれき類	0.0003	m ³	発生材計算
ポリマーセメントモルタル補修	(フック撤去跡50角程度)	4.00	ヶ所	

(屋上点検口)				
	笠木、立上り			
高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	1.35	m ²	
	内壁			
カッター切り	モルタル面	2.00	m	
	外壁			
カッター切り	コンクリート面	2.72	m	
スチール製屋上点検口撤去	500x500	1.00	ヶ所	
発生材	鉄類	66.725	kg	発生材計算
躯体立上り撤去80x90	コンクリート面	2.00	m	
発生材	コンクリート類	0.01	m ³	発生材計算
ポリマーセメントモルタル補修t=30	W=90	2.00	m	
止まり塩ビ被覆鋼板アングル55x10		2.72	m	
シーリングMS-2 10x10		2.72	m	
	立上り、平場巻き上げ共			
塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)	1.60	m ²	
スタイロフォームt=100	立上り	0.55	m ²	
入隅塩ビ被覆鋼板アングル55x55	立上り	4.08	m	
	500x500			
ステンレス製屋上点検口新設	神栄ホームクリエイト:SK-5020S-ATDP同等	1.00	ヶ所	

(EXP. J廻り)				
アルミ笠木W=150 取外し	L=2.3m	1.00	ヶ所	
アルミ笠木コーナー役物 取外し		2.00	ヶ所	
立上りALC水切りカバーH=400 取外し	L=3.4m	1.00	ヶ所	
EXP・J金物(屋根+外壁)W=420 取外し	L=3.4m	1.00	ヶ所	
壁取り合いシール撤去		3.40	m	
発生材	廃プラスチック	0.001	m3	発生材計算
アルミ笠木W=150 再取付け	L=2.3m	1.00	ヶ所	
アルミ笠木コーナー役物 再取付け		2.00	ヶ所	
立上りALC水切りカバーH=400 再取付け	L=3.4m	1.00	ヶ所	
EXP・J金物(屋根+外壁)W=420 再取付け	L=3.4m	1.00	ヶ所	
壁取り合いシール	MS-2 15x10	3.40	m	
配管架台-A-B				
				A B
コンクリート配管架台基礎破り撤去	残存アングル共	0.08	m3	発生材計算 0.06 + 0.02 = 0.08 m3
(有価物)				
鉄くず	残存アングルL-50x50x6	13.29	kg	発生材計算 10.63 + 2.66 = 13.29 kg
床				
コンクリート撤去跡、モルタル補修	t=10程度	0.57	m ²	0.46 + 0.11 = 0.57 m ²
スタイロフォームt=20(3種b)		0.57	m ²	0.46 + 0.11 = 0.57 m ²

防水改修				
屋根	(全体)			
屋上防水				
	平場			X Y 倍数
高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	581.91	m ²	45.26 × 13.66 × 1 = 618.25 = 581.91 m ²
				29.34 × 1.00 × ▲ 1 = ▲ 29.34
				塔屋壁 3.80 × 0.20 × ▲ 1 = ▲ 0.76
				塔屋壁 1.80 × 0.20 × ▲ 2 = ▲ 0.72
				ハト小屋 1.77 × 0.65 × ▲ 3 = ▲ 3.45
				アンテナ基礎 0.80 × 0.80 × ▲ 2 = ▲ 1.28
				支線基礎 0.22 × 0.33 × ▲ 2 = ▲ 0.15
				屋上点検口 0.80 × 0.80 × ▲ 1 = ▲ 0.64
屋根				
屋上防水	平場			X Y 倍数
塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)	577.38	m ²	45.26 × 13.66 × 1 = 618.25 = 577.38 m ²
				29.34 × 1.00 × ▲ 1 = ▲ 29.34
				塔屋壁 3.98 × 0.38 × ▲ 1 = ▲ 1.51
				塔屋壁 1.89 × 0.38 × ▲ 2 = ▲ 1.44
				ハト小屋 1.95 × 0.85 × ▲ 3 = ▲ 4.97
				アンテナ基礎 1.03 × 1.03 × ▲ 2 = ▲ 2.12
				支線基礎 0.42 × 0.53 × ▲ 2 = ▲ 0.45
				屋上点検口 1.02 × 1.02 × ▲ 1 = ▲ 1.04

笠木、立上り(外周部)				W		H,D		倍数					
ケレン清掃	全面デッキブラシがけ	29.96	m ²	立上りX	45.26	×	0.10	×	2	=	9.05	= 29.96 m ²	
				立上りY	13.66	×	0.10	×	2	=	2.73		
塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)			立上りY	1.00	×	0.10	×	2	=	0.20		
塩ビ系シート防水撤去	t=1.5(接着工法)			笠木平場X	45.26	×	0.15	×	2	=	13.58		
				笠木平場Y	13.66	×	0.15	×	2	=	4.10		
				笠木平場Y	1.00	×	0.15	×	2	=	0.30		
				面積		厚さ							
発生材	廃プラスチック	0.045	m3	29.96		×	0.0015	=	0.045	m3			
屋上防水	笠木、立上り(外周部)			倍数									
入隅・端部プレート撤去	50x1.2	119.84	m	立上りX	45.26			×	2	=	90.52	= 119.84 m	
入隅塩ビ被覆鋼板W=55				立上りY	13.66			×	2	=	27.32		
シーリング材充填	既存防水層切断面MS-2材充填			立上りY	1.00			×	2	=	2.00		
				長さ		kg/m							
発生材	混合廃棄物 シート+鉄	56.445	kg	119.84		×	0.4710	=	56.445	kg			
		0.007	m3	119.84		×	0.05	×	0.0012	=	0.007		

屋上防水	笠木、立上り(外周部)			倍数									
防水端アルミアングル75x45撤去		121.20	m	立上りX	45.60	×	2	=	91.20	=	121.20	m	
シーリング5x5撤去				立上りY	14.00	×	2	=	28.00				
軒先塩ビ被覆鋼板アングル	80x50x10			立上りY	1.00	×	2	=	2.00				
	ブチルテープ共												
				長さ kg/m									
発生材	アルミ類	47.123	kg	121.20	×	0.3888	=	47.123	kg				
				短辺 厚さ 長さ									
発生材	廃プラスチック	0.003	m3	0.005	×	0.005	×	121.20	=	0.003	m3		
改修用ドレン φ=75用撤去	周囲300角程度防水層共、ドレンキャップ共	15.00	ヶ所	15.00	ヶ所								
改修用ドレン φ=75新設	ドレンキャップ共												
				半径 半径 長さ 個数									
発生材	混合廃棄物類	0.012	m3	0.037	×	0.037	×	3.14	×	0.180	×	15.00 = 0.012 m3	
				個数 kg/個									
		12.00	kg	15.00	×	0.8000	=	12.00	kg				
臭突塩ビ管 φ=50切断撤去	L=300程度、ベントキャップ再利用	1.00	ヶ所										
ベントキャップ再設置	φ=50ソケット新設	1.00	ヶ所										
				短辺 短辺 長さ									
発生材	廃プラスチック	0.001	m3	0.025	×	0.025	×	3.14	×	0.30	=	0.001 m3	

各基礎、工作物														
塔屋壁基礎部														
笠木、立上り(脚部)														
	笠木、立上り(脚部)			W H,D 倍数										
③ 高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	6.70	m ²	塔屋壁	1.80	×	0.22	×	8	=	3.17	=	6.70	m ²
				塔屋壁	0.20	×	0.22	×	4	=	0.18			
				塔屋壁 糸幅	1.80	×	0.22	×	8	=	3.17			
				塔屋壁 糸幅	0.20	×	0.22	×	4	=	0.18			
塔屋壁	笠木、立上り(脚部)			W 倍数										
止まり塩ビ被覆鋼板アングル55x10		15.20	m	塔屋壁	1.80			×	8	=	14.40	=	15.20	m
シーリングMS-2 10x10				塔屋壁	0.20			×	4	=	0.80			
塔屋壁	笠木、立上り(脚部)			W 倍数										
入隅塩ビ被覆鋼板アングル55x55		16.64	m	塔屋壁	1.89			×	8	=	15.12	=	16.64	m
				塔屋壁	0.38			×	4	=	1.52			
塔屋壁	笠木、立上り(脚部)			W H,D 倍数										
スタイロフォームt=80		3.51	m ²	塔屋壁	1.89		0.22	×	8	=	3.33	=	3.51	m ²
				塔屋壁	0.20		0.22	×	4	=	0.18			

ハト小屋	笠木、立上り(脚部)			W 倍数						
止まり塩ビ被覆鋼板アングル55x10		14.52	m	ハト小屋	1.77	×	6	=	10.62	= 14.52 m
シーリングMS-2 10x10				ハト小屋	0.65	×	6	=	3.90	
ハト小屋	屋根			W H,D 倍数						
④ 塩ビ系シート防水撤去	t=1.5(接着工法)	10.81	m ²	ハト小屋	2.25	×	1.13	×	3	= 7.63 = 10.81 m ²
ケレン清掃	全面デッキブラシがけ			ハト小屋	2.25	×	0.15	×	6	= 2.03
下地調整	ポリマーセメントペースト			ハト小屋	1.13	×	0.17	×	6	= 1.15
塩ビ系シート防水	t=1.5(接着工法)									
発生材	廃プラスチック	0.016	m3	面積 厚さ						
				10.81	×	0.0015	=	0.016	m3	
ハト小屋	屋根			W 倍数						
水切り塩ビ被覆鋼板55x15(先付け)		20.28	m	ハト小屋	2.25	×	6	=	13.50	= 20.28 m
				ハト小屋	1.13	×	6	=	6.78	
フックφ=70切断撤去	(50角程度モルタル研り共)	4.00	ヶ所	4.00 ヶ所						
ポリマーセメントモルタル補修	(フック撤去跡50角程度)									
発生材	鉄類	1.437	kg	円 首長 ヶ所 計						
				0.07	×	3.14	=	0.22	+	0.50 = 0.72
				長さ φ9係数					×	4.00 = 2.88
				2.88	×	0.499	=	1.437	kg	
発生材	がれき類	0.0003	m3	短辺 短辺 厚さ ヶ所						
				0.050	×	0.050	×	0.025	×	4.00 = 0.0003 m3

アンテナ基礎													
	笠木、笠木立上り共			W		H,D		倍数					
⑤ 塩ビ系シート防水撤去	t=1.5(接着工法)	0.99	m ²	アンテナ基礎	1.03	×	1.03	×	1	=	1.06	= 0.99 m ²	
⑤ ケレン清掃	全面デッキブラシがけ			アンテナ基礎	1.03	×	0.12	×	4	=	0.49		
				BPL	0.75	×	0.75	×	▲ 1	=	▲ 0.56		
				面積		厚さ							
発生材	廃プラスチック	0.001	m3	0.99		×	0.0015	=	0.001	m3			
	塗膜防水笠木			W		H,D		倍数					
③' 高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	1.55	m ²	アンテナ基礎	1.03	×	1.03	×	1	=	1.06	= 1.55 m ²	
				アンテナ基礎	1.03	×	0.12	×	4	=	0.49		
アンテナ基礎	基礎立上り			W		H,D		倍数					
⑥ 高圧水洗浄	吐圧15Mpa程度	5.12	m ²	アンテナ基礎	0.80	×	0.80	×	8	=	5.12	= 5.12 m ²	
						×		×		=	0.00		
アンテナ基礎													
ベースプレート750x750 撤去		1.00	ヶ所										
				短辺		短辺		厚さ		係数			
発生材	鉄類	39.7406	kg	0.75		×	0.75	×	0.009	×	7850.00	= 39.7406	

支線基礎				W H,D 倍数											
⑤ スタイロフォームt=80	立上り	0.65	m ²	0.53	×	0.17	×	4	=	0.36	=	0.65	m ²		
				0.42	×	0.17	×	4	=	0.29					
支線基礎				W 倍数											
入隅塩ビ被覆鋼板アングル55x55	立上り	3.80	m	0.53			×	4	=	2.12	=	3.80	m		
				0.42			×	4	=	1.68					
支線基礎				W 倍数											
出隅塩ビ被覆鋼板プレートW=55	笠木先端	3.80	m	0.53			×	4	=	2.12	=	3.80	m		
				0.42			×	4	=	1.68					
フックφ=70切断撤去	(50角程度モルタルやり共)	2.00	ヶ所	2.00										ヶ所	
ポリマーセメントモルタル補修	(フック撤去跡50角程度)														
		</													

屋上点検口				W	倍数				
躯体立上り撤去80x90	コンクリート面	2.00	m	0.50	×	4	=	2.00	m
発生材	コンクリート類	0.01	m ³	2.00	×	0.08	×	0.09	= 0.01 m ³
屋上点検口				W	倍数				
ポリマーセメントモルタル補修t=30	W=90	2.00	m	0.50	×	4	=	2.00	= 2.00 m
					×		=	0.00	
屋上点検口				W	倍数				
止まり塩ビ被覆鋼板アングル55x10		2.72	m	0.68	×	4	=	2.72	= 2.72 m
シーリングMS-2 10x10					×		=	0.00	
屋上点検口	立上り、平場巻き上げ共			W	H,D	倍数			
⑤ 塩ビ系シート防水	t=1.5(機械固定工法)	1.60	m ²	糸幅 0.47	×	1.02	×	2	= 0.96 = 1.60 m ²
				糸幅 0.47	×	0.68	×	2	= 0.64
屋上点検口				W	H,D	倍数			
⑤ スタイロフォームt=100	立上り	0.55	m ²	0.68	×	0.16	×	2	= 0.22 = 0.55 m ²
				1.02	×	0.16	×	2	= 0.33
屋上点検口				W	倍数				
入隅塩ビ被覆鋼板アングル55x55	立上り	4.08	m	1.02		×	4	= 4.08	= 4.08 m
						×		= 0.00	
	500x500								
ステンレス製屋上点検口新設	神栄ホームクリエイト:SK-5020S-ATDP同等	1.00	ヶ所	1.00					

配管架台-A				
				W D H 倍数
コンクリート配管架台基礎研り撤去	残存アングル共	0.06	m ³	$0.38 \times 0.15 \times 0.13 \times 8 = 0.06 \text{ m}^3$
(有価物)				倍数
鉄くず	残存アングルL-50x50x6	10.63	kg	$(0.15 + 0.15) \times 8 = 2.40 \text{ m}$
	4.43 (kg/m)			$2.40 \times 4.43 = 10.63 \text{ kg}$
(改修)				
床				W D 倍数
コンクリート撤去跡、モルタル補修	t=10程度	0.46	m ²	$0.38 \times 0.15 \times 8 = 0.46 \text{ m}^2$
スタイロフォームt=20(3種b)				
配管架台-B				
				W D H 倍数
コンクリート配管架台基礎研り撤去	残存アングル共	0.02	m ³	$0.41 \times 0.15 \times 0.13 \times 2 = 0.02 \text{ m}^3$
(有価物)				倍数
鉄くず	残存アングルL-50x50x6	2.66	kg	$(0.15 + 0.15) \times 2 = 0.60 \text{ m}$
	4.43 (kg/m)			$0.60 \times 4.43 = 2.66 \text{ kg}$
(改修)				
				W D 倍数
コンクリート撤去跡、モルタル補修		0.11	m ²	$0.38 \times 0.15 \times 2 = 0.11 \text{ m}^2$
スタイロフォームt=20(3種b)				

